

No	21												
指標名	精神科病院入院からの身体疾患受け入れ頻度												
定義	<p>(分子)精神科病院入院からの身体疾患受入患者数 (分母)病床数/100 ※病床 100 床あたりの患者数</p>												
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当院</th> <th>全国中央値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015年度</td> <td>1.2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>2016年度</td> <td>1.2</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(当院)2015年度、2016年度、2017年度における当院のデータ (全国)2015年度、2016年度、2017年度に実施した病院の中央値 (2018/04/25 時点 ※他院との詳細な比較につきましては「全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業」のページをご参照ください。</p>	年度	当院	全国中央値	2015年度	1.2	0.4	2016年度	1.2	0.7	2017年度	0.7	0.7
年度	当院	全国中央値											
2015年度	1.2	0.4											
2016年度	1.2	0.7											
2017年度	0.7	0.7											
コメント (解説)	<p>精神科病院(精神科のみの病院)には多くの患者さんが入院しています。 その中には、「がん、心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病の悪化、外傷、虫垂炎などの身体疾患」を合併することがあります。 このような病状では、それぞれの診療科での治療が必要となり、一般病院への転院が必要な場合があります。 しかし、一般病院では、治療中の精神疾患への対応に対しては困難とする病院もあり、自治体病院がこの様な患者さんを受け入れる役割をおこなっています。 当院は全国中央値より高くなっておりましたが、事情により、精神科の常勤医が不在となり、2017年度は全国中央値と同程度となっております。 より高い値を目指します。</p>												